

背景・目的

人口減少・超高齢化社会の急速な進行を背景に国内市場が縮小が予想される中、グローバル化の潮流をチャンスと捉え、市民や企業の国際化を促進し、成長著しい世界の活力を取り込むことが必要である。



雇用の創出や地元企業の販路拡大による経済活性化のみならず、まちの多様性の高まりが日本人市民の国際化や地元企業の国際競争力の強化に寄与することから、外国企業及び高度外国人材を呼び込む。

外国企業や高度人材を誘致する際の課題

■ 誘致・受入体制の脆弱さ

外国企業の誘致を進めるためには、誘致・受入体制の整備が必要。

■ グローバル人材の不足

グローバル化や情報化の進展に対応できる人材の育成が求められている。

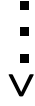
■ 国際理解の推進

外国籍市民が能力を最大限に発揮でき、共にまちづくりに参加する社会の実現が求められている。

■ 都市間競争の激化

進出先として選ばれる為の都市間競争は激しさを増しており、知名度を生かしたブランド力の向上が必要。

課題への取り組み



■ 受入体制の整備

外国企業の誘致・受入や、進出企業のニーズに即したサポートのための体制作りを行う。

■ グローバル人材の確保

外国企業が求める国際的な視野を持ったグローバル人材を誘致・育成していく。

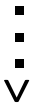
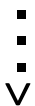
■ 外国人の生活環境整備

外国企業の従業員や家族が安心して生活を送ることができるよう、外国人が暮らしやすい環境を整備する。

■ 積極的な情報発信

観光、食、生活、ビジネスなど、多様な視点からの札幌市の魅力を、海外に向けてダイレクトに訴求する。

施策の方向性



■ 関係機関との連携強化

国や道、ジェトロなど関係機関との連携を強化し、外国企業の誘致・受入体制を構築する。

■ 留学生の誘致促進

グローバル人材としての活躍や、札幌市の国際化への寄与が期待される留学生の誘致を積極的に行う。

■ 在住外国人支援の拡充

在住外国人のニーズを踏まえた生活・医療・教育支援を強化し生活環境の整備を進める。

■ 海外シティプロモートの強化

ターゲットとする地域において、知名度と好感度を向上させ、企業誘致の下地作りを行う。